



「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったりパソコンで検索して、カラー写真付きの記事をご覧ください。

「まくらざき学校応援団」 ボランティア大募集

枕崎市では、地域学校協働活動の一環として、地域住民の力を幅広くお借りして、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える「まくらざき学校応援団」活動に取り組んでいます。

学校応援団は、学習活動や学校行事への支援など、ボランティアとして学校運営を支援するもので、子どもたちの学びや成長を地域の方々に支えていただく活動です。

ご自分のできる範囲で、下記のような内容を支援していただける方を広く募集し、「まくらざき学校応援団ボランティア」として登録させていただいています。

ご協力いただける方は、ホームページ掲載のボランティア登録申請書で、枕崎市教育委員会生涯学習課へお申し込みください。（申請書持参、電話、FAX、郵送での連絡もOKです）

<p>読み聞かせ</p>  <p>枕崎小学校</p>	<p>田植え指導</p>  <p>桜山小学校</p>	<p>昔の遊び</p>  <p>別府小学校</p>	<p>昔の道具体験</p>  <p>立神小学校</p>
---	---	---	--

活動の区分	実際に行っている活動や 学校が必要としている主なボランティア内容
学習活動への支援	本の読み聞かせ活動、毛筆書写指導、ミシンの操作指導、調理実習補助・指導、絵画実技指導、合唱指導、和楽器指導、そろばん指導、九九の暗唱の補助、地域の伝統・文化の紹介 など
安心・安全への支援	登下校時の安全指導・見守り、まち探検の安全補助、持久走大会の走路立哨 など
屋外体験活動・環境整備への支援	からいもの苗植え・いも掘り指導、田植え・米の収穫指導、茶摘み体験指導、花づくり指導、庭木剪定、校内の環境整備 など
学校行事・校外学習への支援	グラウンドゴルフ体験指導、昔の遊び伝承、戦争体験講話、放課後補充学習支援（見守り） など

問い合わせ先 枕崎市教育委員会生涯学習課 〒898-0051 枕崎市中央町184
電話 76-1286(生涯学習課直通) FAX 72-0677

～鹿児島水産高校が「どこでも授業」 鰯をさばいて塩焼きに～ 枕崎中学校

業」があり、2年生の2クラスが「鰯をさばいて塩焼きにする」高校食品工学科の先生2名と2年生の生徒12名が来校し、中学生と一緒に調理に取り組みました。

最初に鹿水高の山下先生から魚の三枚おろしや調理工程についての説明があり、「魚は水に弱いので、洗った後にキッチンペーパーで拭いてあげるのが大事。」などの話がありました。

その後中学生は班に分かれて、鹿水高の方々に指導してもらいながら調理に取り組みました。調理した鰯が小ぶりだったので三枚おろしに苦労しましたが、さばいた鰯に塩を振り、フライパンに油を引いて塩焼きにして、最後は美味しい「鰯の塩焼き」ができあがりしました。

枕崎中学校では2月26日に鹿児島水産高校による「どこでも授業」調理実習を行いました。鹿児島水産



鹿水高の生徒の指導で鰯をさばく

～みんなでバレンタインのチョコ作り チョコパフェも～ 桜山地区公民館



工夫して色とりどりのチョコ作り

桜山地区公民館の青少年講座「バレンタインチョコ作り」が2月7日に行われ、川野紗佳さんの指導で色とりどりのチョコと、チョコパフェ風のチョコ菓子を作りました。

当日は小学生18名と保護者7名が参加して、湯せんで溶かしたチョコを型に流し込み色々と飾りをつけるチョコと、チョコパフェ風のチョコ菓子の2種類を作りました。

同じ材料でも出来上がりは一人一人個性があり、皆楽しそうに笑顔一杯でチョコを作っていました。

～親子でバレンタインのチョコを作って みんなで試食～ 別府地区公民館

別府地区公民館の青少年講座「親子料理教室」が2月14日に行われ、小中学生と保護者10名が参加して、俵積田たまみさんの指導で「バレンタインのチョコレート」を作りました。

親子料理教室は、地域を割り振って年に3回行われますが、今回は真茅と下山の子ども会が親子で参加しました。

子供たちは、色々な種類の板チョコをオープンで溶かして、グラノーラやマシュマロを乗せたチョコ菓子などを作りました。出来上がったチョコレート菓子はみんなで一緒においしくいただきました。



溶かしたチョコでチョコ菓子作り

～米粉のバレンタインチョコレート ケーキ作り～ 立神地区公民館



米粉と卵を入れてチョコケーキ作り

立神地区公民館の青少年講座「バレンタインチョコを作ろう」が、2月14日に臼山真純さんの指導で行われました。当日は、園児と小学生、保護者10名が参加して、米粉の「バレンタインチョコレートケーキ」を作りました。

米粉に卵、ココアパウダーと市販のブラックチョコなどを材料にして、カップに入れてオープンで焼き上げ、最後はホワイトチョコとカラフルシュガーを使って飾り付けました。子供たちは楽しそうに調理をしていて、「これから

もずっと続けて欲しい」との声が多く聞かれました。